



期待リターン確保型 投資助言サービス

想定期待リターン確保型 中長期プラン紹介



期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

■ 期待リターン確保型サービス：中長期プラン（23銘柄-50万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	23銘柄
想定投資金	75万円～
想定取組期間	約6か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの中長期プラン（配信数23銘柄・費用50万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計23銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約6か月間、想定投資金は75万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率49.6%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

中長期プランの戦略は、「平均利益+15%」・「平均損失-9%」で取引リスクリターンを想定しています。

この戦略では、「平均利益と平均損失」との差によって、期待リターンを実現していく傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約91万円、20%上振れた場合は、約132万円が見込まれます。

運用チームは、主に中長期スイング取引やファンダメンタル、バリュー、グロース分析にて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	49.6%
1取引期待値	21,780円
23銘柄期待値	500,940円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	59.6%
1取引期待値	39,780円
23銘柄期待値	914,940円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	69.6%
1取引期待値	57,780円
23銘柄期待値	1,328,940円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：中長期プラン（28銘柄-60万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	28銘柄
想定投資金	75万円～
想定取組期間	約7か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの中長期プラン（配信数28銘柄・費用60万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計28銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約7か月間、想定投資金は75万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率49.5%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

中長期プランの戦略は、「平均利益+15%」・「平均損失-9%」で取引リスクリターンを想定しています。

この戦略では、「平均利益と平均損失」との差によって、期待リターンを実現していく傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約110万円、20%上振れた場合は、約161万円が見込まれます。

運用チームは、主に中長期スイング取引やファンダメンタル、バリュー、グロース分析にて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	49.5%
1取引期待値	21,600円
28銘柄期待値	604,800円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	59.5%
1取引期待値	39,600円
28銘柄期待値	1,108,800円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	69.5%
1取引期待値	57,600円
28銘柄期待値	1,612,800円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：中長期プラン（36銘柄-80万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	36銘柄
想定投資金	100万円～
想定取組期間	約9か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの中長期プラン（配信数36銘柄・費用80万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計36銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約9か月間、想定投資金は100万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率50.0%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

中長期プランの戦略は、「平均利益+15%」・「平均損失-9%」で取引リスクリターンを想定しています。

この戦略では、「平均利益と平均損失」との差によって、期待リターンを実現していく傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約166万円、20%上振れた場合は、約253万円が見込まれます。

運用チームは、主に中長期スイング取引やファンダメンタル、バリュー、グロース分析にて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	46.8%
1取引期待値	22,320円
36銘柄期待値	803,520円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	56.8%
1取引期待値	46,320円
36銘柄期待値	1,667,520円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	66.8%
1取引期待値	70,320円
36銘柄期待値	2,531,520円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：中長期プラン（49銘柄-100万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	49銘柄
想定投資金	100万円～
想定取組期間	約12か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの中長期プラン（配信数49銘柄・費用100万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計49銘柄の取組みを行うプランです。

期間は約9か月間、想定投資金は100万円以上での取組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率46.1%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

中長期プランの戦略は、「平均利益+15%」・「平均損失-9%」で取引リスクリターンを想定しています。

この戦略では、「平均利益と平均損失」との差によって、期待リターンを実現していく傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約218万円、20%上振れた場合は、約336万円が見込まれます。

運用チームは、主に中長期スイング取引やファンダメンタル、バリュー、グロース分析にて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	46.1%
1取引期待値	20,640円
49銘柄期待値	1,011,360円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	56.1%
1取引期待値	44,640円
49銘柄期待値	2,187,360円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	66.1%
1取引期待値	68,640円
49銘柄期待値	3,363,360円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：中長期プラン（52銘柄-200万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	52銘柄
想定投資金	200万円～
想定取組期間	約12か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの中長期プラン（配信数52銘柄・費用200万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計52銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約12か月間、想定投資金は200万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率45.6%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

中長期プランの戦略は、「平均利益+15%」・「平均損失-9%」で取引リスクリターンを想定しています。

この戦略では、「平均利益と平均損失」との差によって、期待リターンを実現していく傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約451万円、20%上振れた場合は、約701万円が見込まれます。

運用チームは、主に中長期スイング取引やファンダメンタル、バリュー、グロース分析にて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	45.6%
1取引期待値	38,880円
52銘柄期待値	2,021,760円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	55.6%
1取引期待値	86,880円
52銘柄期待値	4,517,760円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	65.6%
1取引期待値	134,880円
52銘柄期待値	7,013,760円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：中長期プラン（54銘柄-300万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	54銘柄
想定投資金	300万円～
想定取組期間	約12か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの中長期プラン（配信数54銘柄・費用300万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計54銘柄の取組みを行うプランです。

期間は約12か月間、想定投資金は300万円以上での取組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率45.3%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

中長期プランの戦略は、「平均利益+15%」・「平均損失-9%」で取引リスクリターンを想定しています。

この戦略では、「平均利益と平均損失」との差によって、期待リターンを実現していく傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約692万円、20%上振れた場合は、約1,080万円が見込まれます。

運用チームは、主に中長期スイング取引やファンダメンタル、バリュー、グロース分析にて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	45.3%
1取引期待値	56,160円
54銘柄期待値	3,032,640円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	55.3%
1取引期待値	128,160円
54銘柄期待値	6,920,640円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	65.3%
1取引期待値	200,160円
54銘柄期待値	10,808,640円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：中長期プラン（56銘柄-400万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	56銘柄
想定投資金	400万円～
想定取組期間	約12か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの中長期プラン（配信数56銘柄・費用400万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計56銘柄の取り組みを行うプランです。

期間は約12か月間、想定投資金は400万円以上での取り組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率45.0%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

中長期プランの戦略は、「平均利益+15%」・「平均損失-9%」で取引リスクリターンを想定しています。

この戦略では、「平均利益と平均損失」との差によって、期待リターンを実現していく傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約940万円、20%上振れた場合は、約1,478万円が見込まれます。

運用チームは、主に中長期スイング取引やファンダメンタル、バリュー、グロース分析にて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	45.0%
1取引期待値	72,000円
56銘柄期待値	4,032,000円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	55.0%
1取引期待値	168,000円
56銘柄期待値	9,408,000円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	65.0%
1取引期待値	264,000円
56銘柄期待値	14,784,000円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取り組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。

■ 期待リターン確保型サービス：中長期プラン（58銘柄-500万円コース）

運用プラン設計	
配信銘柄数	58銘柄
想定投資金	500万円～
想定取組期間	約12か月間

【運用計画の特徴】

期待リターン確保型サービスの中長期プラン（配信数58銘柄・費用500万円）は、1取引当たりの期待リターン見込みがプラスになる計画で、合計58銘柄の取組みを行うプランです。

期間は約12か月間、想定投資金は500万円以上での取組みを想定しています。

このプランで株式投資を実践した場合には、勝率44.8%以上を達成できれば、サービス費用の回収が可能になる計画です。

【取引戦略の傾向】

中長期プランの戦略は、「平均利益+15%」・「平均損失-9%」で取引リスクリターンを想定しています。

この戦略では、「平均利益と平均損失」との差によって、期待リターンを実現していく傾向があります。

損益分岐点ラインから勝率が10%上振れた場合の想定期待リターンは約1,204万円、20%上振れた場合は、約1,900万円が見込まれます。

運用チームは、主に中長期スイング取引やファンダメンタル、バリュウ、グロース分析にて実績を残すアナリスト陣が銘柄選定・売買推奨を担当しています。

損益分岐点超過 運用計画	
想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	44.8%
1取引期待値	87,600円
58銘柄期待値	5,080,800円

勝率+10%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	54.8%
1取引期待値	207,600円
58銘柄期待値	12,040,800円

勝率+20%達成時の運用計画

想定利益	+15%
想定損失	-9%
想定勝率	64.8%
1取引期待値	327,600円
58銘柄期待値	19,000,800円

期待リターン確保型サービスは、投資の元本や利益を保証するものではありません。投資にはリスクがございます。取引前に、起こりうるリスクを想定した上で、ご自身の判断で行って下さい。



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

※ 投資判断は自己責任となりますので、取組みに関する最終決定は、お客様自身で行って頂けます。